

第120号

あおやぎ



〒371-0056 前橋市青柳町 340-2

TEL:027-234-0713

FAX:027-288-0543

謹んで新春の御祝詞を申し上げます



自治会長 八木 孝博

「みなさま、新年あけましておめでとうございます。」と、この原稿を書いていますのはまだ11月下旬です。過ぎてみれば一年はあっという間だと、改めて

感じております。

さて、新年が始まります。自治会役員としてお世話になって最後の年。3月で任期が終了します。今年は自治会を卒業し、新たな「何か」に挑戦して行きたいと願うばかりです。皆様も、より良い一年になりますよう祈念しております。

令和7年度(第44回)
青柳町「町内運動会」

令和7年度(第44回)青柳町「町内運動会」は、10月5日(日)に好天に恵まれ盛大に開催されました。今回の運動会はこれまでの「競争」ではなく誰もが楽しめる「協奏」を目的にして準備を進めました。

スローガンは「みんなで楽しく、みんなであいい汗」です。

全体を運営管理していただきましたスポーツ協会の皆様をはじめ、全ての関係者の皆様に改めて感謝もうしあげます。また、グラウンドを快く使わせて下さいました南橋中学校さんにも心より感謝もうしあげます。



～ 青柳町文化祭 ～

青柳町文化祭を11月15日(土)・16日(日)青柳町公民館において開催いたしました。天候にも恵まれ多くの皆様にご来場いただき、ありがとうございました。

素敵な作品を出展いただきました皆様、バザー出品、上州おやきの提供、出店、設営等にご協力をいただきました皆様、クラフトテープ籠のご提供の西様ありがとうございました。

皆様からいただいたアンケートのお声をもとに、来年度も楽しい文化祭になりますよう企画したいと思ひます。



ふれあい・いきいきサロンも盛況です!

8月と1月を除く毎月第2木曜日13時30分より開催されている「ふれあい・いきいきサロン」ですが、10月は毎年恒例になりました小澤楽団の弦楽演奏会でした。

参加された方々は、演奏に合わせて懐かしい歌を歌ったり、心地良い音色を楽しまれていました。



小澤楽団のみなさん

空席の自治会役員が決まりました

令和7年度の自治会役員は、1人欠員状況が続いていましたが、12月から4組組長の篠原保夫さんが役員に就いてくれました。

正式には定例会での決定がなければ役員に就任できませんので補助としてお願いしています。

宜しくお願いいたします。



篠原保夫さん

案外と知られていない？ 日頃の活動②

青柳町自治会を構成する色々な役員や活動をご紹介します 2 回目、今回は 4 つご紹介します。

1. 「生活安全推進員」

前橋警察署長より委嘱を受け、「前橋地区地域安全活動推進協議会」に所属しています。

その主な目的は、地域における生活に危険を及ぼす犯罪、事故等を未然に防止し、安全で住みやすい街づくりに貢献することです。

毎年、年度当初に前橋警察署において開催される定期総会後、地域活動の実施となります。

主な活動内容は、犯罪抑止活動として JR 前橋駅及び JR 新前橋駅に隣接する駐輪場や、駅前広場において実施している自転車盗難防止パトロールと、毎月 16 日（県民防犯の日）にフレッセイ等の大型商業施設で、各種防犯に関する広報啓発チラシ・テッシュ等を配付する街頭キャンペーンです。

近頃、巧妙な詐欺・盗難等が著しく増加している中、安全で安心して暮らせるまちづくりのため皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



森田光夫さん 都丸正博さん 鈴木孝司さん

2. 「子供安全パトロール」

青樹クラブ(会長 石川栄一氏)では、桃川小学校に通う青柳町の子供達の安心・安全を願って、下校時間に合わせて見守りをしています。

この活動は平成 28 年から青樹クラブ会員の有志 12 名で行っているそうです。

感謝、感謝ですね。



石川会長と下校する子供達

3. 「青少年育成推進員」

この活動は文字通り青少年が「健康でたくましく心豊かに成長してほしい」という県民の願い」を込めて行っている群馬県の活動の一助です。

この活動も大変に重要なのですが、地元青柳の皆さんも知らない方が多いと思います。

青柳町からは 3 名の方をお願いしていますが、1 期 3 年を継続していただいて、18 年になるかともいっちゃいます。

主な活動としては、南橋地区のびゆく子供の集いに協力をして模擬店を出店したり、南橋地区を広報車でパトロールを実施し、その際に違反広告物の除去活動を行う他、ろばたのつどい、南橋地区文化祭等の行事に参加しています。

また「おぜのかみさま」の推進にも努めています。



南雲道夫さん 岡田 勉さん 粕川知洋さん

4. 「交通指導員」

交通指導員は、主に児童等の登校時における保護及び誘導、小中学校における交通安全教室の実施支援等を行って頂いています。

内山さんは昭和 55 年から活動に参加されているそうで、45 年という長い期間になります。

2 代、3 代に渡ってお世話になっているご家庭もあるかもしれませんね。

これからも、よろしくお願いいたします。



子供達の安全を見守る内山さん

民生児童委員のご紹介

11 月末日をもって 5 名の児童民生委員の任期が終了いたしました。白井さん・黒田さん・黒澤さんは 2 期 6 年、湊さん・関口さんは 1 期 3 年にわたり、一人暮らしの方々に寄り添った活動に取り組んでいただきました。旧民生児童委員の皆様、ありがとうございました。

後任の 5 名の皆様も今回快くお引き受けいただき、12 月から新たな体制の民生児童委員の活動に、皆様のご協力をお願いいたします。



白井さん 黒田さん 黒澤さん 湊さん 関口さん



剣持さん 斎藤さん 伊井さん 内山さん 田村さん

秋満喫の日帰り町内バス旅行

9月27日(土)町内のバス旅行で片品・沼田方の5か所をめぐる、秋と食を満喫しました。

まずは東洋のナイアガラとも称され、滝壺が竜宮につながっているという吹割の滝。滝周辺を回る遊歩道を歩き、滝と渓谷の景観を楽しみました。

たくさん歩いた後は「町田屋」でのゆばすくい体験。ゆばをすくうタイミングが難しかったのですが、できたてのゆばやお惣菜をたくさん味わいました。

その後原田農園を訪れ、ぶどう狩りを行い、昼食では秋の味覚御膳を味わいました。

お腹も満たされ、次はまた来たい道の駅で全国No.1にもなっている「川場田園プラザ」たくさんの農産物や加工食品、地ビールなど地産地消を楽しむことができました。

最後は1339年に創建された臨済宗の禅寺「青龍山吉祥寺」境内は四季折々の花が楽しめて「花の寺」と知られています。

今回の日帰り旅行では、片品渓谷の自然の美しさと沼田の食の多様さ、名刹に込められている思いを感じることができました。



町田屋ゆばすくい



吹割の滝



青龍山吉祥寺

ボッチャ 優勝!

11月16日(日)に前橋工科大学体育館で開催された、第29回前橋市民軽スポーツフェスティバル大会ボッチャの部に参加しました。

21チームが参加しA~Dの4ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられ、Aブロックで見事ブロック優勝を果たしました。



峯岸さん・高橋さん・生方さん



チーム青柳のみなさん

チーム青柳が大活躍

昨年から装いを新たにした南橘地区市民スポーツ祭ですが、今年は11月29日(土)にALSOKぐま武道館で開催され、青柳町からも参加しました。

チーム青柳は元気に楽しく競技に参加して、見事準優勝に輝きました。特筆すべきは、ぞうきん掛けリレーに参加した若者チームの活躍です。青柳の未来は明るい!と思いました。



防火訓練を行いました

12月7日(日)の公民館大掃除後に防火管理者 小野澤眞喜男さんのご指導のもと防火訓練を行いました。たこ足配線や、コンセントとプラグの間の埃から火災が発生することもありますので、安全管理・使用を心がけましょう。



クリスマスインテリア講習会

11月25日(火)・26日(水) 自治会主催のクリスマスインテリア講習会を行いました。

今年は各日、縦型の赤カラー・横型の青カラーの2種のスワッグを作りました。グルーガンを初めて使う方もいらっしゃいましたが、皆さん上手に使いこなし、素敵な作品が完成しました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

毎年のクリスマスコーディネイトに役立てていただければ幸いです。



青柳町自治会内のサークルを紹介します

< 憩いの会 >

第2火曜 午後1時30分～

「孤立を回避し介護予防につながる交流の場」を目的に発足した憩いの会です。

何気ない日常生活の中で、月に一度ではありますが、町内の皆さんとお茶を飲みながら、他愛もないおしゃべりを楽しんでいただけたらと思ひ、この会を始めさせていただきました。

良い意味での「令和の井戸端会議」を継続して地域の輪を広げ安心して住める青柳町で仲良く前向きに生きていきたいものです。

どなたでも参加できますので、ご近所誘い合いおしゃべりを楽しんでいたければ幸いです。

発起人一同



11月は舞踊鑑賞を行いました



< 青柳サロン > 毎週水曜 午後1時～

「ロン! やった～満貫だわ～」その楽しさにおいて遊戯の王様と言えるマージャンの感動と喜びの瞬間の一幕です。15年前マージャンの愛好会「青柳町サロン」を立ち上げました。現在は会員が男性11名、女性8名にて“飲まない”“吸わない”“賭けない”をモットーに和気あいあい堪能しています。

目的は親睦と脳の老化防止及び老後の生きがいとしています。その効用副産物として指と頭を使うことにより脳の衰えも緩やかになり、それと心の洗濯も期待出来ます。いいことづくめと言えます。

目下新会員を募集中です。

代表者(中曽根)

< 編集後記 >

2025年の流行語大賞が12月1日に「働いて働いて働いて働いて働いてまいります」と発表されました。

ノミネートされた言葉には知らないものが多く、個人的には、古古古米やクマ被害、二季などが気になりました。特に、二季は、酷暑が続いて春夏秋冬の移ろいが薄れ、日本の四季が夏と冬の印象が強くなっていることを表しています。二季と言われても、季節の移り変わりにみられる紅葉や鰯雲など、美しさを感じる人が多いです。四季だけではなく、美しさを感じる心を大切にしたいです。

(山賀)

青柳町のホームページでは活動の動画や回覧板をいつでも見ることが出来ます。

QRコードより是非ホームページをご活用下さい。



青柳町自治会メールアドレス
aoyagi-jichikai@outlook.com

